

記者発表（資料配付）				
月日 (曜日)	施設名 担当者名	TEL	発表者 (担当者名)	その他 (配布先)
9/25 (月)	兵庫県立福祉のまちづくり研究所 所長 陳 隆明	078(927)2727 (内線 3810)	川中正登 (水口信宏)	県政記者クラブ

「ひょうごKOB E介護・医療ロボット開発支援窓口」の開設について

実用性の高い介護・医療ロボットや高機能福祉機器の開発を支援し、介護・医療現場への導入を促進させることを目的とした、「ひょうごKOB E介護・医療ロボット開発支援窓口」を平成29年10月1日から開設いたします。

本窓口では、神戸市と連携し、介護・医療ロボットの開発に取り組む企業に対して、介護・医療現場の専門家（医師・看護師・リハビリ専門職・介護職・エンジニア等）が開発段階に応じたアドバイス支援を行います。さらに、現場のニーズにあった介護・医療ロボットの開発を目指す介護・医療従事者に対して、必要なシーズを持つ企業とのマッチングを行い開発を支援します。

なお、窓口開設後、企業の開発支援を先行して行い、介護・医療従事者への支援にも引き続き取り組んでまいります。

1 開設場所

兵庫県立福祉のまちづくり研究所 ロボットリハビリテーションセンター
電話：078-927-2755
ホームページ：<http://www.kobe-reha-robo.jp>

2 開設時間

水曜日を除く平日（10時～12時、13時～17時）
※土日祝日、年末年始を除く
※エントリーシートによる事前申し込みが必要です。

3 対象企業等

自社の技術を新たに介護・医療ロボットの分野で活かしたい兵庫県内の企業等

4 事業内容

介護・医療ロボットの開発に取り組む企業等の開発にあたっての様々な相談内容に応じ、専門的なアドバイスを行うことができる介護・医療現場の専門家（医師・看護師・リハビリ専門職・介護職・エンジニア等）を紹介するなど、企業等の介護・医療ロボット開発に係る様々な相談に対応する窓口を開設し、ロボット開発を応援します。